

湯河原宮農経済センターだより

令和5年10月

TEL62-6149



西湘きんじろう

○営業時間の変更について

令和5年9月29日(金) 13時まで営業(仮決算棚卸のため)

令和5年10月2日(月) 12時より営業(仮決算棚卸のため)

令和5年10月31日(火) 15時まで営業

10月より土曜日の営業時間が8時40分から12時までとなります。

【温州みかん】 *下線が引いてあるものは重要防除です。必ず防除を行いましょう。

病害虫防除

9月下旬~10月中旬

○カメムシ類 スタークル顆粒水溶剤 2,000倍 50g/水100ℓ 収穫前日 3回 又は
ロディー乳剤(劇) 2,000倍 50ml/水100ℓ 収穫7日前 4回

10月下旬~11月上旬

○ハダニ類 オマイト水和剤 750倍 133g/水100ℓ 収穫7日前 2回

11月中旬

○貯蔵病害 ベフトップジンフロアブル(劇) 1,500倍 66ml/水100ℓ 収穫7日前 3回
又は、トップジンM水和剤 2,000倍 50g/水100ℓ 収穫前日 5回

(青かび病、緑かび病、軸腐病)

※ただし、オマイト水和剤とベフトップジンフロアブルの混用は避けましょう。

* 秋に発生したミカンハダニは果実に移動し着色不良の原因となりますので散布ムラのないように防除ましょう。

浮皮軽減 蛭尻期

○フィガロン乳剤 3,000倍 33ml/水100ℓ 収穫7日前まで 2回散布量 300ℓ/10a
1回目 蛭尻期に散布 2回目 蛭尻期の2週間後

* 7~8月にフィガロン乳剤を散布している園や、樹勢が低下している樹には散布を控えましょう。

摘果

大津・青島は大玉になりやすいので、収穫に向けてそれぞれの樹の着果量に応じ、不良果実を摘果まします。
(スソ、フトコロの果実から実施し、上部の天なりの大玉は最後に摘果まします)

【中晩柑】

病害虫防除

基本防除は上記みかんの項を参照して下さい。

施肥 10月下旬

○秋肥 特選みかん配合655 100kg/10a (果実内容の向上・樹勢回復のため)

* 中晩柑の防除における農薬の使用日数には十分に注意ましょう。

【レモン】

施肥 10月下旬

○秋肥 特選みかん配合655 100kg/10a (果実内容の向上・樹勢回復のため)

収穫 10月~ 傷がつきやすいので、果実の取扱いは丁寧に行う。

——【キウイフルーツ】——

施肥

樹勢回復のために9月に分肥した残り分キウイフルーツ配合40kg/10aを10月中旬に施肥します。
9月の施肥を行っていない方はキウイフルーツ配合100kg/10aを10月中旬に施肥しましょう。

——【うめ】——

施肥

○土壌改良 10月上中旬 苦土石灰 200kg/10a
○秋肥施用 10月中下旬 梅配合 120kg/10a

病害虫防除 10月上旬～11月上旬

2週間間隔で2回

○かいよう病 多発園ではICボルドー66D 50倍 2kg/100㎡ 葉芽発芽前まで
※カイガラムシの防除のためアタックオイルを散布する場合は、ICボルドーと混用せず、
散布間隔を2週間以上空けてください。

——【くり】——

施肥

○礼肥 化成肥料14-14-14 60kg/10a

収穫後、直ちに樹勢の回復と翌年の母枝を充実させるために施用します。

イガを園内にそのままにしておくと、病気の発生源となりますので、土中への埋没や園外廃棄しましょう。

——【お茶】——

秋整枝

10月上中旬 (平均気温で18℃程度になる時期)

一番茶のために、摘採面を揃えます。(葉層は8cm以上) 再萌芽の防止や寒害の影響をうけないように、
時期をはずさないようにしましょう。

(整枝位置の目安)

一番茶のみ摘採の場合：夏整枝位置の5cm上。

二番茶を摘採した場合：二番茶摘採位置もしくは二番茶整枝の5cm上。

敷き藁

秋整枝以降

冬季の根に対する乾燥と寒害の防止のため敷き藁をしましょう。

病害虫防除

秋整枝後 11月

○カンザワハダニ アタックオイル 100倍 1㎡/水100㎡
チャトゲコナジラミ

(晴れた日を選んで防除すると効果的です。)

<注意>

「収穫〇日前」：定められた使用時期。記載されている収穫前日数まで散布ができます。(前日は24時間前)

「回数」：農薬成分の総使用回数のこと。栽培期間中、何回散布可能か確認しましょう。

△△店舗により農薬の在庫状況が異なりますので、記載の農薬を購入される場合は購入先の店舗に事前
に在庫確認をしていただくとスムーズに購入できます。△△

農薬を使用する際は、適用作物・希釈倍数・使用回数・使用方法等の使用基準を遵守するとともに飛散防止に努め、ラベルをよく確認し、必ずラベルに基づいて使用しましょう。